

## 公募助成「腎不全病態研究助成」研究サマリー

研究名	腎移植後貧血の検討
所属機関	名古屋第二赤十字病院 腎臓病総合センター 移植内科
氏名	辻田 誠
<p>腎移植後患者 127 名を対象としたランダム化比較試験により、高ヘモグロビン血症群(12.5-13.5 g/dL)が低ヘモグロビン血症群(10.5-11.5 g/dL)と比較して、有意に移植腎機能の悪化を抑制できることが証明できました。懸念された副作用では、明らかな心血管イベントは認めず、1例のみ高ヘモグロビン血症群で深部静脈血栓および肺塞栓の合併を認めました。低用量ピルを併用していたためと考えられます。特に後遺症なく改善されました。透析導入は高ヘモグロビン血症群で1例のみで、安全性も示すことができました。本研究の結果は、論文化し掲載することができました。日本腎臓財団より公募助成金を頂き、本研究が無事に施行できたことに大変感謝申し上げます。</p>	